



## 笑顔の道を「さあ、いこう！」

校長 渡邊 正博

子どもたち、新しい学年が始まります。準備はいいかな？新しいことが始まる時は、夢や期待が膨らみます。私は、それを「やる気の芽」と呼びます。やってみたいことや頑張りたいことを「目標」、目標実現への取り組みを「努力」、その結果、感じたことを「発見」と呼びます。あなたの「目標」が実現するよう、先生たちは全力で努力します。でも、できるかできないか、最終的にはあなた次第です。自分が納得できるまで、あきらめないで「努力」を続けるたくましさをも身につけてください。この努力の過程を兼山小では「笑顔の道」と呼んでいます。あなたのやる気の芽は、あなたの努力によっていつか花を咲かせ、実をつけます。その時、あなたは笑顔になるでしょう。周りの人まで笑顔にしているでしょう。そして、それは、あなたの未来の笑顔につながる“もと”になるでしょう。できるかどうか、不安ですか？「だいじょうぶです。」笑顔の道には友だちがいます。先生たちがいます。保護者や地域の人たちもいます。互いに声をかけ合いながら、「日に美しく 日にたくましく」笑顔の道を進んでいきましょう。



**保護者の皆様**、お子様の入学・進級、おめでとうございます。本日(4月8日)、着任式・始業式・入学式を行い、令和6年度がスタートしました。今年のスタッフは28名です。子どもたちの命を守ることを念頭に置き、学校教育目標である「豊かな心と確かな学びを身につけたたくましい子」の育成に向けて職員一同、力を合わせて教育活動を進めてまいります。

**地域の皆様**、今年も、運動会・ワクワク交流会・金管バンド演奏会など、地域の方も参観・参加できる機会を計画しています。10名の1年生を迎え、全校児童数は61名ですが、私は、地域の方々と一緒に活動できれば、兼山小の特色「ファミリー活動」の拡大版“超異年齢交流”での学びが成立すると考えています。子どもたちが多様な考えに触れる機会としても、行事参加にご協力下さい。

大人が「目は離さず、手は出しすぎず」子どもたちの笑顔の道を一緒に伴走することで、子どもたちは安心して自分のよさを引き出し、伸ばし、鍛えることができると考えます。今年度も、本校の教育活動へのご理解・ご協力、積極的なご参加、よろしくお願いいたします。



写真は、金山城跡にて兼山のまちを見渡す先生たちです。兼山を知り、兼山を好きになってもらいたいと願い、4月2日に出勤した担任8名+教頭・教務・養教・校長(事務さんはお留守番)で古城山を登りました。2日目にして、このノリの良さ!楽しい!1年になると感じた一場面です。

最後になりました。校長の渡邊正博です。2年目となりました。今年度もよろしくお願いいたします。兼山 大好きです。ホームページで子どもたちの日常を紹介します。ぜひ、訪問ください。【学校HPのQRコードは裏面に】